

健民海浜公園の平成22年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
指定管理者	T & A 有限責任事業組合 代表者 (株)西インターレストハウス 代表取締役 山田 輝雄
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「作業員意識マニュアル」を作成し、従事員に徹底 ・利用者の苦情・意見の把握・対応 ・意見苦情の件数 2件 ・公園全体に関するアンケート(延120件) ・プール利用者へのアンケート(延170件) <p>その他特記事項 【H22新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関(バス)利用者プール 100円引き ・プール利用夏休み前の平日を半額。 ・プールに近い駐車場の一部を妊婦優先化(マタニティマーク設置)
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プールイベント開催(キャラクターショー等 延7回 参加人数27,605人) ・バーベキュー場利用者に食材の販売サービスを実施 <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの情報更新を現地公園管理事務所で可能としたことで、円滑に新情報を発信【新規】 ・プールポスターを小中学校等へ配布(延480枚) <p>周辺地域、関係機関との連携・協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間のスーパーマーケットと連携し、ポイント券でプール入場可とした。※H21より実施 ・近隣保育園児による花壇花植え実施 ・野鳥の会が採取した鳥の声をホームページで発信 ・【新規】親子野鳥観察体験会(参加者 30人)
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用料の収入実績((3)参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃：プール施設(プールサイド、トイレ、ゴミ箱)は、1日数回実施</p> <p>保守点検：プール設備・水質・遊具など</p> <p>警備：園内巡回3～5回/日、プール監視(14～25名/日) 夜間警備員常駐1名</p> <p>小規模修繕：プール設備関係、軟式野球場グラウンド補修、ベンチ、等</p>
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BCP(事業継続計画)策定による危機管理体制の強化

(その他知事が必要と認める業務)	<ul style="list-style-type: none"> ・「健民海浜公園の安全を継続的に守るサイクル」実施 ・危機管理マニュアル策定運用【新規】 ・プール監視員安全管理研修ほか ・ボート利用の小学生以下にライフジャケットを貸出、着用義務化
------------------	--

(2) 施設の利用状況

①利用指標（（設定している場合）利用人数、稼働率などの数値目標）

指標	H21年度 (参考)	H22年度	前年度比	増減理由
全体利用者数(人)	147,000	176,000	120%	記録的な猛暑によるプール利用者の増加
プール利用者数(人)	82,888	114,331	138%	

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
該当なし			

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
プール	40,163千円	0	参考：プレミアムスポーツ等による無料利用者13,715人
駐車場	12,160千円	0	
ボート	310千円	0	
計	52,633千円		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	49,300	人件費	9,450
利用料収入	52,633	光熱水費	7,100
自主事業収入	14,098	修繕費	20,242
その他	9	緑地等施設管理費	20,078
		その他	52,060
合計	116,040	合計	108,930
収支差額	7,110		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（H22.4～H23.3実施 有効回答数 120件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	66.7%	8.3%	0.0%	25.0%
施設の維持管理	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
22年6月	野鳥会の調査員より、木に絡まるツタを切除している人がいると届出があった。	野鳥の生息環境保持のため、高木に関しては、切除しないようお願いした。
22年7月	大池周辺において、スピーカーからの雑音「ブーン」が不快であると苦情があった。	ボート利用案内のスピーカーからの雑音であったため、使用しない時は、電源を切る運用とした。

②事故、故障等

年月	内容	対応
該当なし		

③その他報告事項など

・プレミアムスポーツ事業等（無料入場者数：13,715人）

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの情報更新を管理事務所で直接行えるようにし、円滑な情報発信の推進に努めた。 ・ 自主事業としてイベントの実施や、積極的な各種広報活動を行い利用者の拡大に向けて努力している。 ・ スーパーマーケットとの連携による、ポイント券でのプール入場無料の実施。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 園内施設の状況を詳細に把握しており、計画的な修繕がなされている。 また、プール関係施設やグラウンド面の大型機械を使用しての全面的な凸凹修正など、積極的な改修が実施されている。 ・ 専門的ノウハウを活かし、仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、非常時訓練（地震・火災・プール事故等）が実施され、安全対策に積極的に取り組んだ。 ・ 適切な職員の配置がなされており、全職員が救急救命講習を受講するなど、業務に関する研修・講習が十分なされている。
④その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の意見、苦情に対しては、迅速にかつ誠実に対応している。
総合評価	A	「職員が日常の気づきや意見箱の情報を参考に改善点を提案、改善し、実施例を掲示、利用者が自分の意見で改善されたことを実感」を一つサイクルとすることで、職員の意識と利用者満足度の向上に繋げるなど、常に上を目指す環境の整備に取り組んでいる。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

- ・プールの事故防止に向けて、引き続き安全対策の徹底を図ること。
- ・公園全体（プール以外）の、利用促進に繋がる魅力創出を期待する。
- ・松くい虫被害の根絶に向けて、引き続き協力をお願いしたい。